

# かわ

IKAWA TOWNS.COM

No 578

平成17年1月1日発行

新春インタビュー・町民が夢を描ける“まちづくり”をめざして  
三町合併協議会から正式に“離脱”



あけまして  
おめでとう  
ございます



# 町民が夢を描ける 「まちづくり」をめざして

あけましておめでと〜ござい  
ます。  
昨年とは町村合併が大きくク  
ローズアップされた年となりま  
した。12月末、『五城目町・八  
郎瀧町・井川町合併協議会』か  
ら正式に離脱することを決定。  
これからの地域のあり方や「ま  
ちづくり」の方向性について、  
町長にお聞きしました。

町長 昨年は、異常とも言えるほ  
ど日本中が自然災害に見舞われ  
た年でした。町でも豪雨や台風など  
による被害がありました。集中豪  
雨では、河川改修等により被害は  
最小限に抑えられましたが、住宅  
街で水が上がったところもあり、  
この後、改善策を講じていきたい  
と考えています。

また、台風による農産物被害に  
ついては、水稲種子更新の助成、  
空散防除の助成、転作大豆の助成  
など、再生産するために町ができ  
る対策は講じました。被災された  
農家の方には心よりお見舞い申し  
上げるとともに、この後もぜひ頑  
張っていただきたいものです。

昨年末、五城目町・八郎瀧町・  
井川町合併協議会から正式に離脱  
することに決まりましたが、その  
理由についてお聞かせください。

町長 合併にあたっては三町それ  
ぞれに問題はありました。それで  
も互いに打開点を探りながら、合  
意に向け協議していく姿勢を持っ  
て合併協議に臨んできました。協  
議に入ってから五城目町の問題  
に終始しましたが、五城目町側か  
らは建設的で前向きな対応が出さ  
れませんでした。今回の合併を集  
約すると行財政改革・行政の効率  
化を目的としたものでしたが、合  
併後の新町の職員数があまりにも



今年の春には日本国花苑を会場に  
「全国さくらシンポジウム」を開催します

多く、合併特例債の39億円が過剰な  
人件費に充てられてしまつことが  
合併の効果が得られない要因のひと  
つ。このことは財政的に住民のニー  
ズに答えられないことにつながって  
まいります。

合併に将来のまちづくりの夢を期  
待した方もたくさんいると思います  
が、三町共通の認識に立つた将来ビ  
ジョンを描くことができませんでし  
た。それぞれに積み残し事業の処理  
とするものと受け止められる感が強  
く、結果的に将来への夢を持った計  
画とは言い難いものになってしま  
いました。

また、合併事務局からの「新町ま  
ちづくり計画」の提出が10月中旬に  
まで先延ばしになってしまった。町  
民に対しても十分な時間を持つて合  
併を議論し、判断するための材料を

示すことができなかつた。したがつ  
て町民の合意が得られなかつたのだ  
ろうと受け止めています。

合併協から離脱することで、これ  
からのまちづくりはどのように進め  
られるのですか。

町長 合併に賛成した方・反対した  
方、人それぞれに合併に対する思い  
があつたことでしょう。また、同じ  
賛成でも一人ひとりのアプローチは  
全然違いますし、今回、合併協を離  
脱する道を選択した時にも町民すべ  
ての同意があつた訳ではありません  
ん。それらの思いを乗り越えて、地  
域と行政とが協働して、将来に希望  
を持てる「まちづくり」を進めてい  
かなくてはなりません。

合併する・しないにかかわらず、  
町を取り巻く財政事情は相当厳しい  
状況になっていきます。今まで以上  
に行財政改革を徹底して行なつこと  
が求められますし、その基礎となる  
自立計画を早急に立て、5月の「ま  
ちづくり懇談会」でみなさんに示し  
たいと考えています。当然、新年度  
予算でも具体化できるものは反映さ  
せていきます。

また、平成17年度は、第三次井川  
町総合振興計画、前期実施計画の最  
終年となります。前期実施計画の実  
績を分析・評価し、事業の必要性等  
を再度、見直しながら後期実施計画  
を策定していきます。

行政改革とは具体的にどのようなことが考えられますか。

町長 町の職員を10年間で30人減らす、町議会議員の定数も削減する、特別職の給与を一定額カットするなど、やれることはたくさんあります。

しかし、効率化のみを追求して住民サービスの水準が下がるのであれば、行政改革の名に値しません。いかに少ない人員で住民サービスを維持・向上させていくのが、このことを実現するためには町職員一人ひとりの意識改革が必須です。

『制度にないから…』、『予算がないから…』となった場合に、そこから何ができるのか、どう対処するのか、ということを考えていくのが本来の行政のあり方ではないでしょうか。『役場とは、住民生活の原点である』という前提に立ち返って、行政改革を進めていかななくてはなりません。

また、住民の生活も多様化しています。夜7時頃まで、来庁される方も多く見受けられます。住民の利便性を確保するためには開庁時間の延長が必要か、またそれ以外の分野においても職員一人ひとりが現状を分析し、課題解決には何が必要なのかということを考えていく職員の姿こそが行政改革に求められていることなのです。

町の財政は厳しい状況になると予想されますが、どういったことを重点にした“まちづくり”が考えられますか。

町長 下水道整備は町内全域をカバーできまし、あとは平成19年を目標に水洗化率を100%にすることが課題です。水道も老朽管設備の改修を終えています。生活基盤の整備は一定レベルの水準をクリアできたと考えています。この後、ハード面の整備では、幹線道の整備（小今戸／海老沢間）、県営事業で河川の一部改修、学校建設が主なものです。

また人口増対策も必要になっていくでしょう。平成17年10月には国勢調査が実施されますが、前回の調査時点と比べてかなり厳しい数字になるであろうと予想されます。社会経済情勢を見ながら宅地造成等を講じていく、また若い人たちが地域に定住するためにも雇用の場を確保する、地域の資源をどう産業に生かしているのか、企業誘致もひとつの方法として考えていかななくてはなりません。

今年が町制施行50周年の年ですね。どのような記念行事を予定されているのでしょうか。

町長 今年50周年記念式典の開催、井川町史・続巻の発刊、全国桜シンポジウムが計画されています。井川町史は昭和61年に発刊したものの続編との位置付けで、井川町史発刊以降に明らかにされた史実や社会情勢の変化などを盛り込んだものになります。

また春には、日本国花苑を会場に『全国桜シンポジウム』を開催します。このシンポジウムは桜の普及が目的で、広く日本全国から“桜”の専門家や愛好家が国花苑に集います。国花苑の桜を全国に発信する場となり

ますが、そのこと以上に、井川町が育ててきた“桜”、また町のシンボルである日本国花苑をプロの目から見て、評価していただく、桜の管理はどうかなど、専門的立場から指導いただく良い機会となります。そういった面で、とても大きな意味を持った行事になることでしょう。

地域の人たちからも専門家の話を聞き、意見を交わしながら、交流を深めてもらう機会になればと考えています。ぜひ多くの町民がこのイベントに参加し、今まで以上に国花苑に親しみと誇りを持ち、住民と行政とが協同して国花苑を育てていくきっかけになればと願っています。



「行財政改革の前提として、住民サービスを低下させてはならない」と話す齋藤町長

# 五城目町・八郎瀧町・井川町 三町合併協議会から 正式に“離脱” その理由...

## 合併協議会からの離脱を表明

町村合併の議論が本格化してから、約二年の歳月を数えました。その間、わが井川町でも地域の将来像のあり方や効率的な行政運営を展望した行財政改革など、様々な議論をかさね、五城目町・八郎瀧町との三町合併について協議してきました。

去る平成十六年十一月、十八歳以上の全町民を対象とした『町村合併に関するアンケート調査』を実施、九十二・二％の回答を得ました。結果は、“合併に反対”とする回答が約四割、また今回、協議されてきた三町での合併にあたり、数々の問題点を解決してからの合併を望む声が三割超となりました。

これまでの合併協議の経過や町民アンケートの結果などをふまえて、井川町議会は十二月定例会で、“合併の賛否”について、五対一〇で反対とする意思を表明。その後の十二月二十日、合併協議会正副会長の席上、井川町長から正式に合併協議会の意志が五城目町・八郎瀧町両町へ伝えられました。

## 町村合併の背景は

国が進める今回の、いわゆる“平成の大合併”の背景には、一般的に地方分権の流れのなかで行政体制の整備と、国と地方の財政事情が極めて厳しいということが、最も切迫した理由であることは合併座談会や広報等を通じて説明してきたところで、しかし町の財政状況は国からの地方交付税によるところが大きいのも事実であり、地方交付税の縮減や国からの補助金等の見直し等によって、とりわけ中・小規模の自治体の行財政運営が今後一層厳しくなっていくものと考えられました。

## わが町の合併協議の起点は

去る平成十一年十一月、当時はまだ町村合併について現在のような盛んな動きがあったものではありませんでしたが、第三次井川町総合振興計画の策定にあたり、十八歳以上の町民一、〇〇〇人を任意抽出して行なわれた町民意向調査、単純に“合併が必要か”を質問したところ、“合併は必要”十九・七％、“合併は必要ない”三十四・一％、“わからない”四〇・〇％との結果でした。

国で平成十七年三月までの合併を条件とした、市町村の合併の特例に関する法律（合併特例法）が打ち出されたのを契機として、平成十三年十二月、秋田県では県内六十九市町村を九市とする市町村合併パターン

ンを例示。翌平成十四年から県知事が各市町村に出向いての『市町村合併トーク』を開催。本町でも四月二十二日、農村環境改善センターを会場に開催されております。

## 合併の枠組みが決まる

県知事の『市町村合併トーク』開催以後、町内でも町村合併の議論がにわかには高まりはじめ、五月下旬の“まちづくり懇談会”や、十一月に開催した、“いかわを拓く町民のつどい”では町村合併を主要テーマとして取り上げ、地域住民との意見交換を行なってきました。

平成十五年二月、『広報いかわ臨時増刊号・どうする「市町村合併」』を発行。合併パターンを“湖東三町”、“湖東五町”、湖東五町に天王町を含めた、“南秋六町”、さらには南秋田郡レベルでの、“南秋八町村”の四つのパターンを示し、それぞれに合併後の人口規模や財政状況等をお知らせしました。

広報いかわ臨時増刊号の発行と時期を同じくして第一回目となる“合併座談会”を全二十九町内で開催し、経緯を説明。翌三月に『町村合併に関するアンケート調査』を実施。合併の可否については、“合併が必要である”四十四・三％、“必要はない”十二・二％、“どちらとも言えない”二十五・八％、“わからない”十六・二％との結果に、また五城目町・八郎瀧町との三町合併につ

いては、“賛成である”二十三・五％、“反対である”二十三・〇％、“どちらとも言えない”二十八・六％、“わからない・無記入”が二十五・〇％との結果となっています。

このアンケート調査の中で最も望ましい合併の枠組みとされたのは、“湖東部五町”のパターンでしたが、飯田川町・昭和町が天王町と三町での合併を選択したことを受けて、四月十八日、本町は五城目町・八郎瀧町と『湖東三町合併懇談会』を設立し、湖東三町による合併協議が開始されました。

## 湖東三町合併協議が本格化

平成十五年六月、“まちづくり懇談会”を開催。町民に対して合併懇談会設立の経緯、今後の合併協議の進め方等を説明しました。八月には『五城目町・八郎瀧町・井川町任意合併協議会』を設立。それぞれの行政部門において分科会や専門部会を設け、事務事業等のすり合わせ作業が本格化しました。

同年十月中旬、法定合併協議会の設立にあたり、二回目となる“合併座談会”を開催。各町内に出向き、合併協議の進捗状況等を説明した後、二回目の“町村合併に関するアンケート調査”を実施。湖東三町の合併についての質問に、“賛成”四十七・八％、“反対”が十九・三％、“わからない”との回答が三〇・九％との結果となりました。

# 市町村合併を考える



五城目町・八郎潟町・井川町

合併協議会を設立

平成十五年十月三十一日、八郎潟町農村環境改善センターで法定合併協議会設立の調印式が行なわれ、五城目町・八郎潟町・井川町合併協議会が発足。合併の方式、合併の期日、新町の事務所的位置、財産及び債務の取扱など五十二項目の合併協定項目の協議が開始されました。

平成十六年に入り、新町の名称についての公募が行なわれ、四月に開催された第六回合併協議会では新町の名称を『湖東町』に、合併の期日を『平成十七年十月一日』にすることが確認されました。

合併の賛否、

決断のときを迎える

十月十八日、合併協議会に、「新町まちづくり計画」が提示されたのを受け、町では新町まちづくり計画の概要を町内の全戸に配布。この資料には新町の建設計画や財政計画のほかに、合併できなかった場合の井川町単独での財政見通しを示しています。資料配布と同時に開催した五度目の住民説明の場となる「合併座談会」では、参加者から協議の過程で浮き彫りにされた三町の調整課題や問題点等に厳しい意見が相次ぎ、町民の合併に対する合意形成が不十分であることが明らかとなりました。

そのことがより顕著に表れたのが三回目となる、町村合併に関するアンケート調査。五城目町・八郎潟町・井川町の三町合併について、「賛成」二十六・〇%、「反対」三十九・三%、「問題点を解決してから合併すべき」とする回答が三十三・七%でした。解決すべき問題点とは、合併後の新町の職員数が類似団体と比較して多く、適正数値となるまでに十数年かかること、この過剰分の人件費が財政効果の一つとされる合併特例債と同規模になり、財政的な合併効果が薄れてしまうこと、また協議の過程で明らかにされた、五城目町開発公社の土地取引の問題などです。井川町議会では、これまでの合併協議の経過や調整課題の進捗状

況、町民アンケート結果等をふまえ、十二月定例会で、「合併の賛否」について採決が行なわれ、賛成五・反対一〇で、今回の合併には反対するとの意思を表明しました。

町では合併協議の状況や座談会等での町民の声・アンケート結果や意見、町議会の表明を受け止め、十二月二十日の合併協議会正副会長会において、合併協議会からの離脱の意向を五城目町・八郎潟町両町に伝えました。五城目町、八郎潟町、井川町では、それぞれに十二月二十四日、臨時議会を招集し、井川町の合併協議会が承認されました。

合併協議会、その理由は…

今回の町村合併の背景には合併特例債を得るか、否かが重要な論点の一つであったことは、これまでも説明してきたとおりです。

合併後の新町の職員数の問題、特に五城目町においては全国と同規模の類似団体と比較して職員数が多く、このことは行政改革が進んでいないことの表れです。行政コストの削減が十分に得られない状況では住民サービスの維持は極めて難しく、合併効果が期待できないものとなつてしまします。仮に八郎潟町・井川町の二町で合併した場合、両町の行政の実情から考えると、特別職等の削減などで合併して一年目には合併効果が表れると見込まれます。さらに五城目町開発公社の問題。

土地取引業務を精算するため基金を充てること、施設管理委託に関して年間多額の公費を要することが協議会でも盛んに議論されてきました。これらのことが合併協議の進捗に妨げとなったことは否めません。

しかし今回、合併協議会を離脱するに至ったのは、平成十六年五月頃を目途とされていた『新町まちづくり計画』の提示が大幅に遅れ、三町共通の「まちづくりビジョン」を描くために十分な議論を交わせなかつたことが大きな要因です。合併特例債を得るために時間的な制約を持つた今回の合併においては、平成十六年中には協議のすべてを終え、三町共に合併合意を形成していることが前提でしたが、協議の遅れによって平成十七年三月までの合併合意には無理があると判断したためです。

町が合併協議会を離脱するとした決断は、「今回の合併特例債を活用するための合併」には合意できなかったが、町村合併そのものを反対とするものではありません。

合併の有無によらず、国からの地方交付税が減られていくことには変わりなく、町の財政は今まで以上に厳しさを増すことでしょう。当面は単独でいくことを選択したわが町は、この後、さらに人員の削減などを盛り込んだ徹底した行財政改革と、効率的な行政運営をめざすこととなります。

# この一年

## 川町の主な出来事

### 1月

- ・年間無火災へ、決意を新に  
/ 井川町消防団出初め式
- ・町民の代表・町議会議員決まる  
/ 井川町議会議員一般選挙
- ・任期満了に伴い、井川町農業委員改選

### 2月

- ・合同厄払い・還暦祭
- ・赤沢山スキー場で“わんぱく雪まつり”
- ・留学生3人が農村体験  
/ 早稲田大学留学生ホームステイに来町

### 3月

- ・こどもセンター卒園式、井川小・中学校卒業式

### 4月

- ・井川町診療所、土日の宿直を廃止
- ・合併協議会“新町の名称”公募、  
『湖東町』が選ばれる
- ・日本国花苑さくらまつり開催、  
期間中の来場者7万人を越す

### 5月

- ・238人が完歩、第13回はつらつ歩こう会
- ・不慮の事故により、菅生玉磨呂助役逝去
- ・町民の健康づくり、循環器健診受診率82.6%
- ・“町民みんなの主治医”、刈田宏作先生ご勇退

### 6月

- ・まちづくり懇談会を開催、434人の町民が参加
- ・第5回桜の森彫刻コンクール審査会、  
入賞作品決まる
- ・新しい助役に鈴木峰晴氏を選任
- ・人権擁護委員に伊藤満洲雄さん（街道）を選任

### 7月

- ・桜の森彫刻コンクール授賞式、  
町民賞『やすらぎ』に決まる
- ・参議院議員選挙を実施、投票率68.55%
- ・石彫シンポジウム開幕  
“彫刻とまちづくりを考える”がテーマ
- ・全県中学校総合体育大会、井中生の活躍輝く



桜の森の彫刻たちも年々にぎやかさを増してきました



町民の健康づくり・循環器健診 寒さもへっちゃら！雪まつり



桜の森彫刻コンクールも  
5回目の開催



大賞を受賞した作品「蝶が舞う森」



暑かったこの夏、日本国花苑を会場に石彫シンポジウムが開催されました



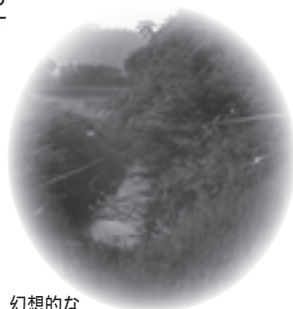
3年ぶりの体力自慢、町民体育大会



井川中相撲部、12年ぶり2度目となる  
全国準優勝を果たす



刈田先生へ名誉町民称号



幻想的な  
ホタルの明かりが夜を彩りました



台風襲来、長時間にわたる停電



2004年は町村合併を起点に“まちづくり”のあり方を  
考えさせられた年でした

# いかわ

平成 16 年度 井

## 8 月

- ・新しい英語指導助手（ALT）に  
タイロ・ヒバードさん赴任
- ・台風 15 号直撃、秋の収穫に傷あと
- ・65 人が新成人に / 井川町成人式
- ・井川中相撲部、全国準優勝
- ・3年ぶりに開催、第 43 回町民体育大会
- ・秋田県青年大会・バスケットボール競技  
井川体協チーム、初の全県優勝果たす
- ・石彫シンポジウム開幕、  
町内に 3 点の実制作作品を設置

## 9 月

- ・秋田県遺族連合会・南秋田・河辺郡追悼式が  
町民体育館で行なわれる
- ・全県 500 歳野球大会、  
井川町名球会OBベスト 8 入り
- ・今戸子ども願人踊り、  
秋田県郷土芸能発表会に出演
- ・井川町診療所名誉所長・刈田宏作先生へ  
名誉町民称号が贈られる

## 10 月

- ・井川町診療所、宿直を全面廃止に
- ・合併協議会に“新町まちづくり計画”示され、  
全 29 町内で合併座談会を開催
- ・井川町老人クラブ連合会、  
全国老人クラブ大会で優良連合会表彰
- ・小林繁美さん（菘田）に  
全国保護司連盟会長表彰

## 11 月

- ・第 16 回首都圏ふるさと井川会総会を開催
- ・340 人が美しいハーモニーを響かせる  
/ 第 15 回八郎湖合唱祭開催
- ・“合併に関するアンケート調査”を実施  
『合併に反対』が約 4 割

## 12 月

- ・町議会 12 月定例会開会  
五城目町・八郎潟町・井川町の合併賛否につい  
て反対するとの意志を表明
- ・五城目町・八郎潟町・井川町合併協議会から  
の離脱が承認される



# 酉年生まれに インタビュー



2005年、今年は“酉年”  
みなさんにとって、大空を羽ばたく  
飛躍の一年になりますように...

**中** 下村・伊藤永悦さん宅には3世代の酉年  
生まれがそろいます。

昨冬の雪かきで転倒し腕を痛められた伊藤  
家おばあちゃんのチマさん。一ヶ月半の入院  
を経て、今はリハビリにと手芸や編み物に精  
をだす毎日。「やりたいことだば、いっぱいあ  
る。手芸も、もっとうまくなりたいし、新た  
にペン習字にも挑戦してみでなァ」と益々お  
元気!

今年チャレンジすることは?との質問に口  
をそろえて「禁煙してみせるか!」と話す、  
永悦さんとその次男の喜光さん。「どっちが先  
に破るべがな!？」と部屋中に笑い声が響き  
ます。「でもやっぱり、家族の健康が何よりも  
一番。家内安全で健康第一、ん~、あとは商  
売繁盛だべな(笑)」とお父さんの永悦さん。

昨年の暮れに自宅・店舗をリフォーム。文  
字どおり新年の門出に新たな一歩をふみ出す  
伊藤家でした。



伊藤 永悦さん  
チマさん  
喜光さん



半田 美幸さん(羽立)

**昨**年の春から町のスポ少で柔道を指導して  
います。小学校から始めた柔道ですが、  
選手としての柔道から指導する立場で、小学生  
たちに分かりやすく柔道の楽しさを教えること  
を心がけています。プライベートでは料理を学  
んで、“女”に磨きをかけたい!(笑)。

井川町を離れて、東京や仙台、秋田市で生活  
している同級生もたくさんいます。そんな人た  
ちが井川町で生活できるように働く場があれば  
いいですね。みんながふるさとに戻ってきて、  
明るく賑やかな町になればいいなァ。



## 小林 八重子さん（蒔田）

**キ**ルト（パッチワーク）が趣味で毎日寝るまでの時間、テレビを見る間も惜しんで取り組んでいます。じっとしているのが嫌な性格で、ソフトテニスサークルに入っちは、スポーツに汗を流したりという毎日を過ごしています。

昨年、「はつらつ歩こう会」に初挑戦。「絶対に完歩してみせる」と言い聞かせて練習しました。今も秋田市内の史跡などを巡りながら歩いています。今年も連続完歩めざして参加する予定です。

「酉年生まれは“チュンチュン”忙しいから」亡き父親の言葉をふと思い出し、自分を姿を省みては笑ってしまいます。



## 伊藤 弘樹さん（今戸）

**転**勤で昨年の4月に16年ぶりに井川に戻ってきました。今は自宅から、市内の職場に通勤。地元でおいしい“ごはん”を食べて、少しウェイトが増え、困ってます（笑）。今年、軽量化（？）するためにもスポーツにチャレンジしたいなあ。

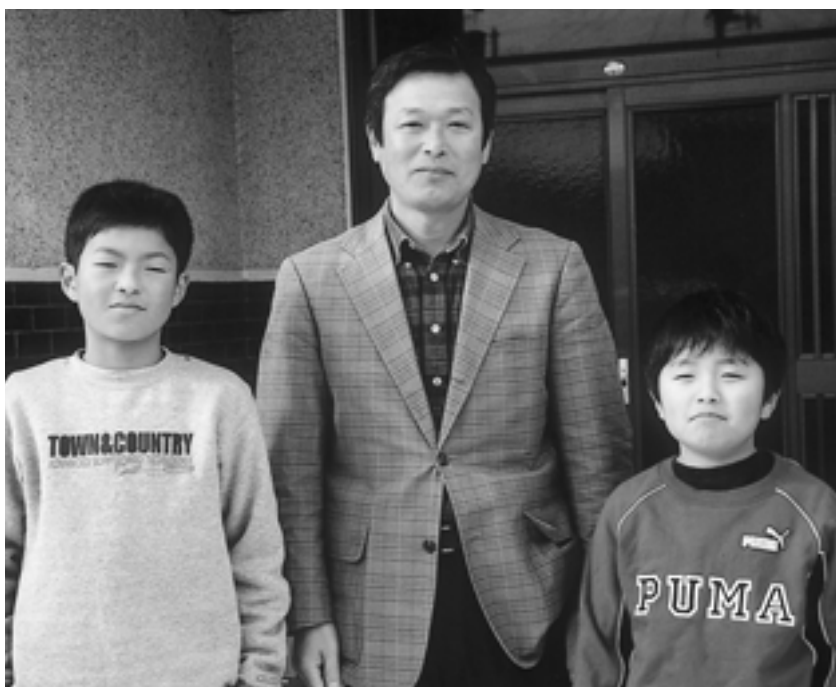
仕事柄、県内各地の方とお話する機会が多いのですが“井川さくら駅”や“国花苑”など、井川の知名度が高くなっていて、びっくりすることが多いです。けど、町内を歩いてみても、人と出会うことが少なくて、さびしい感じがします。道端にも“笑顔”のある、活気あふれる町であつたら良いですね。



## 藤田 治さん（新屋敷） 倫治くん

**ニ**ニバスケットボールをがんばっている藤田倫治くんは、お父さん・治さんと同じ干支の酉年生まれ。「ミニバスで全国大会に行くのが目標。もっと練習してゴール下のディフェンスを強くしたい」と力強く話してくれました。

酉年親子の藤田さん宅は5人家族。今は倫治くんと弟の理治くんの2人が生活の中心。「バスケットなど、子どもたちがスポーツしてる姿をみると、体がうずうずしてきます」と話す、お父さんの治さん。「昔から運動するのは好きだったんですけど、なかなか始めるきっかけが。そこそこ走るのには速かったですよ（笑）」体力と体型（？）を取り戻すために、体を動かすスポーツにチャレンジ！が今年の目標です。





十二月定例町議会が十二月八日から十日の会期で開催されました。八日の本会議では町長の行政報告に続き、三議員からの一般質問が行なわれました。町から上程された、平成十六年度補正予算など二十三議案が、原案どおり可決・同意され、閉会しました。行政報告の要旨、可決された主な議案についてお知らせします。

# 議 会

## 12月定例会

### 行政報告要旨

#### 米の出荷状況について

平成十六年産米の出荷状況は当初、県から配分された生産目標数量はうるち・もち合わせて七万八〇六六俵でしたが、農家と農協が出荷契約を結んだ数量は六万五、五〇七俵で十一月現在の出荷数量は契約数量対比で八七・三%の五万七、二二・五俵。また一等米比率も町全体では三一・六%と極めて低く、西部地区に至っては一四・九%と過去に例を見ない比率となっております。これは八月の台風十五号等や、六月の低温や日照不足などに伴い茎数が少なく、軟弱に生育したことにより、山間地域におけるいもち病の発生が見られたことなどが要因で、収穫量及び品質に甚大な被害を及ぼしたためと考えられます。

産地づくり交付金については対象作物の確認事務作業を終え、年内には交付できるものと考えています。なお、平成十七年産水稲の生産目標数量は県に対し、今年度対比〇・四八%多く配分されています。年内には生産組合長会議を開催し、来年早々には配分作業を進めたいと考えています。

#### 台風災害対策について

台風災害による農作物被害については調査の結果、水稲の被害額は約四億二〇〇万円、大豆は約五、三〇〇万円、果樹及び野菜等は約七〇〇

#### 台風災害対策・町単独助成の内容

- 平成 17 年産用水稲種子の更新  
助成対象：水稲種子購入農家  
助成内容：購入費の 1 / 3  
(10 畝当たり 4 kg 基準)
- 破損したビニール張り替え経費  
助成対象：ビニールを張り替えた園芸農家  
助成内容：経費の 2 / 10
- 苗木の改植等の経費  
助成対象：改植を行った果樹農家  
助成内容：経費の 1 / 3
- 大豆共同防除対策
  - ・台風 15 号被害以降に行なった無人ヘリ等による共同防除経費の 1 / 3
  - ・大豆コンバイン導入時の融資に係る今年度償還分の利子の 1 / 3
- 水稲空散防除対策  
航空防除 3 回実施分のうち 1 回分の防除費の 1 / 3
- 台風災害特別資金利子補給  
各種制度資金の対象とならない被害農家に対し、農協から貸付限度額 5 百万円以内・償還期間 7 年で、貸付利率 1.5% のうち町と農協がそれぞれ 0.25% を利子補給、農家負担を利子 1.0% に軽減。現在の貸付申込額は約 5 千万円。

万円で、総額四億六、二〇〇万円と推定されます。

今回の被害に対する救済措置として、県では水稲・大豆の種子購入費用及びハウス等生産施設の再生費用の助成制度等を実施。町では要件に該当する農家について、それぞれ補助申請を行っています。

#### 五城目町・八郎潟町との合併

本町と五城目町・八郎潟町との合併については、昨年十月、「五城目町・八郎潟町・井川町合併協議会」を設置し、これまで十六回にわたり協議を続けてきましたが、合併協定項目五十二項目のうち、四十六項目は調整方針が確認されたものの、残り六項目についてはまだ協議が整っていません。

協議の整っていない六項目は、「新町の事務所の位置」「財産及び債務の取扱い」「一般職の職員の身分の取扱い」「事務組織及び機構の取扱い」「その他の事業（五城目町開発公社等）」「新町まちづくり計画」に

ついてですが、いずれの項目も合併の根幹に関わる重要な事項で、十分に論議を尽くす必要があるものの、時間的な制約もあり、非常に厳しい状況となっております。

また、合併協議の進捗状況や問題となっている点、合併できなかつた場合の財政計画の基本的スタンスを説明するため、十月十九日から二十九町内で合併に関して五回目の合併座談会を開催したところ五四〇人の方が出席しています。

座談会終了後には、「合併に関する町民アンケート」を実施。アンケートの結果は四、六八三人から回答を得て、白紙回答三一人を除く四、六五一人のうち、「合併に賛成」一、二〇九人(二六・〇%)、「合併に反対」一、八二六人(三九・三%)、「来年三月の合併申請にこだわらず、問題点を解決してから合併すべき」一、五六六人(三三・七%)との結果でした。今回の合併に賛成の方が予想以上に少ない一方、反対の方が最も多くなっています。また、合併の

## 可決された主な案件

一般会計に歳入歳出それぞれ5,500万円を追加し、予算総額を30億6,090万円としました。

補正予算の主なものは、

町史編纂費	300万円
首都圏ふるさと井川会発足15周年記念植樹	72万9千円
地域福祉事業基金積立金	300万円
老人保健特別会計繰出金	393万7千円
知的障害者福祉費	292万1千円
介護保険事業特別会計繰出金	224万9千円
台風等の被害農家救済措置費	1,026万9千円
県営担い手育成基盤整備事業費	289万円
日本国花苑管理費	323万5千円
側溝整備工事等道路維持費	3,100万円
仲台分館建設事業費	1,339万円
公共土木施設災害復旧事業費	2,157万9千円
人件費	998万2千円の減
身体障害者福祉費	322万2千円の減
国民健康保険事業特別会計繰出金	240万円の減
児童手当	398万円の減
水道事業会計出資金	490万円の減
農業集落排水事業特別会計繰出金	375万4千円の減
小学校ネットワーク整備事業費	447万9千円の減
公債費	300万円の減

井川町国民健康保険事業特別会計補正予算に歳入歳出それぞれ125万8千円を減額し、予算総額を5億7,118万6千円としました。

介護保険事業特別会計補正予算に歳入歳出それぞれ1,989万9千円を追加し、予算総額を4億2,803万5千円としました。

国民健康保険井川町診療所特別会計に歳入歳出それぞれ1,500万円を減額し、予算総額を1億6,720万円としました。

老人保健特別会計補正予算に歳入歳出それぞれ5,937万2千円を追加し、予算総額を8億136万円としました。

農業集落排水事業特別会計補正予算に歳入歳出それぞれ2,361万4千円を減額し、予算総額を6,539万2千円とするものです。

介護認定事業特別会計補正予算に歳入歳出それぞれ211万6千円を減額し、予算総額を3,633万2千円としました。

任期満了に伴い、人権擁護委員に小泉町内の佐藤秀弘さんが再任され、引き続き町の人権擁護活動に尽力いただくこととなりました。

今冬の除雪対策については、町道延長一二六kmのうち、幹線連絡道路及び集落内道路八八kmを六プロックに分割し、町内六業者に委託。また、歩道の除雪は通勤・通学路を中心に一二kmを町内二業者に委託しています。委託業者に対しては除雪作業中の事故防止を図り、早期の除雪実施を指示しています。なお、急坂道や交差点等の危険箇所には例年どおり融雪剤を散布し、対応します。

(次ページへ)

## 除雪対策について

### 一般廃棄物の広域処理について

去る十一月二日、広域廃棄物対策協議会を開催し、若美町長から施設建設予定地を松木沢地区に絞って交渉するとの報告がありました。十一月二十五日、福野・松木沢及び本内各町内会の役員に対する説明会を開催し、理解を求めている状況です。説明会では役員一名の反対のほかは全役員が施設建設に対して賛成の意思表示をしたこととあります。

町内会役員の意向として、取り急ぎ町への要望を取りまとめ、一部に反対意見があっても早期に事業を進めてもらいたいと、非常に前向きな話し合いに終わつたとの報告を受けています。

地域からの同意を得ることが極めて重要な事項となりますが、建設予定地から一七〇mと最も直近である福野町内からは、既に同意を得ております。今後は松木沢、本内の両町内から搬入道路の了承を得ようとするものですが、一部に反対運動があり、住民投票条例の直接請求に向け、請求代表者証明書の交付申請が提出され、十一月二十五日付けで証明書が交付されています。現在、署名運

### 分館便所改修工事について

本年度、羽立分館、宇治木分館、街道分館の建設を進めてきました。が、羽立分館及び街道分館については既に竣工しており、また宇治木分館は十二月十五日までの工期で、建設工事はほぼ完成し、外構整備の段階に入っているとあります。

しかし、羽立分館が完成し、県の完了検査を受けた段階で、各分館のトイレ設備が「秋田県バリアフリー社会の形成に関する条例」に適合していない旨の指摘がありました。

本条例は高齢者や障害者等が生活、または社会生活を行う上で、これを困難にする様々な障壁を取り除き、安全かつ快適な生活が確保されるような社会を形成するため、平成十五年四月より施行されたもので、公共施設については整備基準を定めています。条例が施行された昨年度の移行期間を終え、十六年度に入り、基準にそつた便所に改修する必要があります。あり、その工事を実施しました。具体的には各館により多少の差はありますが、便所の幅を一〇mに広げ九〇mに、奥行を一八m伸ばして一・九mとするものですが、改修経費は設計業務を委託した業者が負担することになっていきます。

# 民生委員・児童委員は 地域の中で 相談や支援活動を行なう ボランティアです

地域住民から社会福祉に関わる相談に応じ、  
さまざまな支援活動を行なっています。  
地域に根ざした福祉活動を通して、あたたかな  
地域社会づくりにつとめています。

## あなたの地域の民生・児童委員のみなさんです

氏名	町内	有線	担当地区
澤石 カヨ子	井内	4125	大台、井内
工藤 久美子	大麥	3841	仲台、大麥
小玉 満江	寺沢	3885	寺沢、菴田、館岡
伊藤 美濃松	赤沢	4252	赤沢、綱木沢
伊藤 靖子	大倉	3483	八幡、大倉、保野子
伊藤 幸子	宇治木	3531	宇治木、小泉の一部
渡部 チヨ	新聞	3704	小泉の一部、新聞
齋藤 秀満	海老沢	3125	海老沢
湊 富夫	坂本	3245	坂本、横岡
湊 ハル子	坂本	3253	飛塚、大野地
北嶋 啓子	中下村	2993	上村、中下村、小竹花
伊藤 嘉道	羽立	2622	羽立(1～4、11・12区)
半田 キヨ	羽立	2532	羽立(5～10区)
勝田 テル	田中	2723	田中
鈴木 美和子	街道	NTT874-3366	街道の一部
伊藤 節子	街道	4705	街道の一部
小武海 ひろみ	新屋敷	2494	新屋敷、さくら
中山 富治	小今戸	2294	小今戸
遠藤 晶子	今戸	2048	今戸(1～8区)
伊藤 道子	今戸	2226	今戸(9～16区)
伊藤 善光	今戸	2266	主任児童委員・全町一円
細川 英子	街道	4707	主任児童委員・全町一円

民生委員は、「民生委員法」によって設置が定められています。  
また「児童福祉法」により、児童委員も兼ねており、民生・  
児童委員の中には児童福祉を専門に担当し、活動する「主任  
児童委員」がいます。いずれも任期は3年です。



### 首都圏ふるさと井川会総会開催

今年で十六回目を迎えた「首都圏  
ふるさと井川会」総会が去る十一月  
二十日、東京都新宿区の日本青年館  
で開催されました。当日の出席者は  
首都圏などから会員百余人余に加え、  
町からの参加者など合わせ約一〇  
人。総会では役員改選が行われ、山  
崎光夫会長をはじめ、役員全員が再  
任されました。

### 循環器特別検診の実施状況

十月二十日から二十二日までの三  
日間、健康センターを会場に頸動脈  
超音波検査を実施しました。対象者

一〇三人に対し七三人が受診、うち  
正常者が五五人(七五%)、中等度  
硬化を含む異常者が一八人(二五  
%)でした。同時期の十月二十日  
から二十八日まで、実質五日間の日  
程で実施した基本健康診査は対象者  
一八三人のうち、四一人(二二・九%)  
が受診しています。

また、睡眠に関する地域保健活動  
開発モデル事業として、五月下旬の  
循環器健診時に睡眠の質をみる検査  
を実施し、八月三十日、健康センタ  
ーを会場に、検査結果の説明会及び  
「睡眠時無呼吸症候群とその予防方  
法について」と題した講演会を開催  
しました。検査を実施した五百九人

### 寄付金の受納について

小今戸町内の森田孝治氏より、町  
の社会福祉事業の一助として役立て  
ていただきたいと三百万円の寄付の  
申し出がありました。町としては、  
氏の意を体し、地域福祉事業基金に  
積立て、これからの福祉施策の充実に  
活用することといたしました。

### 【公共工事の発注状況】

#### (町道関係)

- 町道新屋敷9号線改良工事  
(さくら町内西側防雪柵設置)  
契約額 一、八六九万円
- 契約者 (有)鈴木建設
- 町道今戸十号線側溝改良工事  
契約額 一、二四五、三〇〇円
- 契約者 高勇建設
- 町道今戸海老沢線改良舗装工事  
第一工区  
契約額 一、九五三万円
- 契約者 (株)小林組
- 第二工区  
契約額 一、九四〇万四、〇〇〇円
- 契約者 (有)遠藤組
- 第三工区  
契約額 二、〇三二万七、五〇〇円
- 契約者 (有)三嶽建設

## 地域福祉基金へ

### 森田孝治さん、300万円を寄付

小今戸町内の森田孝治さんより、このほど「町の社会福祉の一助として役立ててほしい」と地域福祉基金へ、300万円の寄付がありました。

森田さんは現在、井川町老人クラブ連合会会長として活躍されていますが、早くから民生委員や消防団員等の役職を歴任、また昭和46年から町議会議員などとして多方面で町勢の発展に尽力されております。

町では森田さんのご厚意に感謝し、町の福祉施策充実のために有効に活用いたします。ありがとうございました。

## 義援金

### - 歳末たすけあい募金 -

12月に行なわれた歳末たすけあい運動に、たくさんの人たちから温かい善意が寄せられました。お寄せいただいた義援金は、年末に長期療養されている方や一人暮らし高齢者の方々へ贈られています。

歳末たすけあい運動へのご協力ありがとうございました。

義援金の配分は次のとおりです。

#### 【募金総額】

1,125,923円 (276件)

#### 【配分の内訳】

要保護世帯	7件	58,000円
長期療養者	34件	170,000円
福祉施設入所者	92件	346,000円
寝たきり老人等	31件	155,000円
一人暮らし老人	47件	235,000円

配分後の余剰金は運動経費等に充当します。

### - 新潟県中越地震災害義援金 -

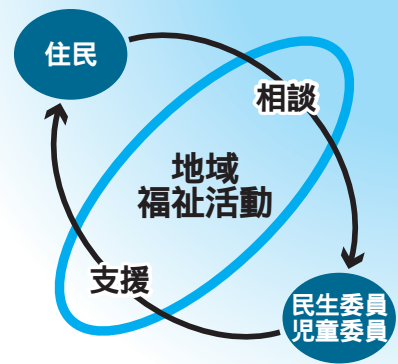
町では10月に発生した『新潟県中越地震』で被災された方々への義援金の受付を11月末日までの期間で行ないました。

受付期間中にはたくさんの方々からの善意が寄せられ、集まった義援金は12月14日付で新潟県災害対策本部へ送金いたしました。

#### 【新潟県中越地震災害義援金の募金総額】

131,633円

みなさんの善意ありがとうございました。



## 新しい民生・児童委員の方々です。

3人の新しい民生・児童委員が地域で活躍されることになりました。



仲台・大麦

羽立(1~5区)

主任児童委員・全町

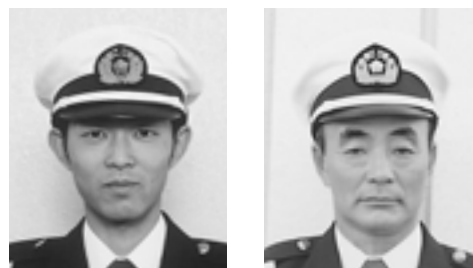
工藤 久美子さん  
(大麦)

半田 キヨさん  
(羽立)

細川 英子さん  
(街道)

\* 社会福祉のことなど、お気軽にご相談ください \*

## 新しい交通指導隊長・副隊長をご紹介します



副隊長  
齋藤 仁さん  
(網木沢)

隊長  
中山 富治さん  
(小今戸)

町の交通安全を支える交通指導隊に、新しい隊長・副隊長が選任されました。飲酒運転の追放や交通事故防止の呼びかけなど、町の交通安全活動に尽力いただきます。

- 〔町営住宅関係〕  
羽立町営住宅外壁改修工事  
契約額 一七九万九、七〇〇円  
契約者 昭塗装企業
- 〔農業集落排水事業〕  
施田地区第二一六〇二号工事  
(八幡地内マンホールポンプ設置)  
契約額 七三五万円  
契約者 (株)能登谷工務所
- 〔上水道関係〕  
上水道配水管整備事業・路面復旧工事  
(井内・浄水場間の配水管布設箇所)  
契約額 九一三万五、〇〇〇円  
契約者 (株)管与組
- 〔保健施設関係〕  
井川町歯科衛生センター暖房改修工事  
契約額 二八八万七、五〇〇円  
契約者 羽後設備(株)

# 街のいい顔み~つけた!



公民館だより

# 花いかだ

TEL(874)4422

有線4443

## 1月の公民館行事

### 第41回 全町バスケットボール 3P・フリースロー大会

と き：1月16日(日) 午前9時 開会式  
会 場：町民体育館  
バスケットボール大会区分(男子の部・女子の部)  
町内会単位  
中学生、職場、町内グループ等  
3P・フリースロー大会区分  
3Pは中学生から19歳まで  
フリースローは20歳以上の人  
参加希望チームは、1月15日(土)までに所定用紙に記入し、町民体育館へ申し込んでください。

### 合同厄払い・還暦祭

と き：2月1日(火) 午後1時30分  
会 場：井川町公民館  
対 象：  
・33歳 昭和48年1月1日～49年4月1日生  
・42歳 昭和39年1月1日～40年4月1日生  
・還 暦 昭和20年1月1日～21年4月1日生  
合同厄払い還暦祭は実行委員会で実施します。  
お問い合わせは井川町公民館へ  
TEL018 - 874 - 4422 有線 4406

### 第19回 わんぱく雪まつり ~おもいっきり雪遊び!~

と き：2月6日(日) 午前9時  
会 場：赤沢山スキー場  
参加はすべて無料です。家族で、友だちと誘い合  
って、赤沢山スキー場で楽しく過ごそう!  
主な内容：  
9:15 ~ 桜爛子ども太鼓演奏・開会式  
9:30 ~ スキー・ボート教室  
9:30 ~ 馬そりでGO!  
9:45 ~ 雪に絵を描こう!  
10:40 ~ 雪合戦大会  
10:40 ~ ねらえ!お宝ボール(先着40名)  
11:30 ~ もちつき大会

子どもは午後3時までリフト無料  
豚汁、甘酒、おもち、チョコバナナ、ポップコーンなどの無料サービス(なくなり次第打ち切り)有り。  
当日、雪不足の場合は、町民体育館で内容を変更して行きます。

## いろんな世界が待ってるヨ!

公民館図書室

新年になり、心新たにスタートです。  
寒々とした白い季節ですが、心温まる読書はいかがですか?  
今年最初の本の紹介をいたします。

ちいさな くれよん 篠塚かをり / 金の星社  
もう使えないからと捨てられた1本のクレヨン。でもクレヨンはあきらめずに広い世の中に出て、自分の使命を全うし、世の中に役に立って消えていく。  
.....物の価値について考えさせられます。

ヨセフのだいじなコート シムズ・タバック / フレーベル館  
ヨセフはコートを持っていました。でもあなあき。そこでヨセフはコートをジャケットにしたてなおします。いつしかジャケットも古くなって.....それから?  
ページをめくっていくと、切り抜かれた形が、コートのうつりかわりをごとにみせてくれます。

花の詩画集 花よりも小さく 星野富弘 / 偕成社  
どんなに小さな花でも、描いているうちに自然と奥深い美しさに引き込まれます。  
.....実にさまざまな花が、心の襞に潤いを与えてくれます。~本文より

愛する源氏物語 依 万智 / 文藝春秋  
和歌には登場人物の思いが凝縮しており、たった31文字の言葉にこめられたものは限りなく豊潤で奥深いものがある。  
.....和歌は心の結晶 ~本文より

驚くほど身につく韓国語(CD付き) 季 蓮玉 / 高橋書店  
ことばは目と耳から学ぶことが大切で、CDを繰り返し聴き発音する練習の反復こそが、韓国語を身につける近道のようなので。  
.....韓国ブームです。あなたもチャレンジしてみませんか?

教室・講座	開催日	備考
いかわキッズ・クラブ	29日(土)	会場 公民館
和太鼓サークル	8日、22日(土)	会場 公民館
英会話教室	12日、19日(水)	会場 公民館
手話教室	11日、18日(火)	会場 公民館
絵手紙講座	13日、20日(木)	会場 公民館
井川高齢大学・大学院	21日(金)	会場 公民館
お茶を楽しむ	25日(火)	会場 公民館

1月の公民館活動

## 『高齢者も楽々！料理教室』 参加者を募集します

高齢期になり、1人または2人暮らしの食卓では「献立がいつも同じ」、「昼食は1人で食べる事が多く、簡単にしてしまいがち」、「後かたづけが面倒で市販品で済ませることが多い」など、ついつい粗末な食生活になりがちです。

毎日を元気に楽しく過ごすために「自分で食べるものは自分でつくること」も大切なこと。これは男女ともに言えることです。調理の基礎、献立の立て方など、6回の講座を開催します。

**対象** 町内の60歳以上世帯の方で、なるべく継続して参加できる方  
(定員：20人まで)

**会場** 農村環境改善センター2階  
(調理師・生活改善室)

**締切り** 1月11日(火)までに町健康センターへ電話もしくは有線で申し込みください

### 高齢者も楽々！料理教室 開催日程

開催日時	内容
1 1月20日(木) 午前10時～午後2時	・自分の好きな料理 or 得意な料理は？ ・栄養のバランスってなんだろう？ ・だしの取り方、おひたしの作り方
2 1月27日(木) 午前10時～午後2時	・調理の基本を学ぼう(豚汁) ・魚料理に挑戦！ ・食中毒のお話
3 2月10日(木) 午前10時～午後2時	・かんたん野菜料理 ～ 350gの野菜をめざして～ ・自分に合った運動を！
4 2月24日(木) 午前10時～午後2時	・市販品をつかって簡単料理 ・うす味でもおいしく食べよう
5 3月10日(木) 午前10時～午後2時	・お手軽！一品料理 ・生活習慣病と食生活の関係
6 3月24日(木) 午前10時～午後2時	・みんなで考えた献立をつくってみよう ・無理せず続けられる運動を！

日時・内容は変更になる場合もあります。

くわしくは、井川町健康センターまで  
電話(874)3300 有線4455



定期BCG接種対象月齢が  
変わります！

現在、BCGワクチン接種は子どもが4歳までのうちにツベルクリン反応検査を行い、陰性であった子に対して行われていきますが、結核感染前にワクチンを接種することにより乳幼児期の重症結核を予防するという観点から、早期接種の重要性が指摘されてきました。

このことをふまえて、結核予防法の一部が平成16年6月に法改正され、平成17年4月1日より接種時期を生後6ヶ月までと定められました。

#### 改正前

ツベルクリン反応検査実施  
検査実施48時間後、BCG接種  
接種対象月齢  
生後3ヶ月～4歳未満の児

#### 改正後(平成17年4月1日以降)

ツベルクリン反応検査を廃止  
BCG接種  
接種対象月齢  
生後直後から6ヶ月未満の児

平成17年4月1日時点で、生後6ヶ月以上のお子さんは定期接種の対象外となつてしまつたため、16年度中にツ反・BCG接種を受けられることをお勧めします。

なお平成17年4月1日以降、生後6ヶ月以上のお子さんがBCG接種を受ける場合は任意接種となり、自己負担で受けることとなります。

くわしくは町健康センターまでお問い合わせください。

電話(874)3300  
有線4455

### 次回のツベルクリン反応検査 ・BCG接種日

#### ツベルクリン反応検査

平成17年3月7日(月)  
受付時間 午後2時30分～午後3時  
実施場所 井川町診療所

#### BCG接種

平成17年3月9日(水)  
受付時間 午後2時30分～午後3時  
実施場所 井川町診療所



11/27

### 茶道に親しもう！

今戸母親クラブ学習会で開催された、茶道講習会の様子です。石洲流（せきしゅうりゅう）の浅野栄子さん（今戸出身）を講師に迎えて行なわれたこの茶道講習会。地域から子ども13人、大人9人が参加し、本格的な茶道に触れました。緊張感からか動作がギコチナイのはお母さんたち、対して「筋が良い」とお褒めの言葉をいただいたのは子どもたちの方でした。



12/ 2

### 更生保護女性の会から 子どもたちへプレゼント

井川町更生保護女性の会（会長 斎藤アキさん・赤沢）では、会員のみなさんが作った「手作りおもちゃ」を井川町こどもセンターへ贈られました。会員がそれぞれに持ち寄ったおしぼりで作られたこの犬のぬいぐるみ。安全で手肌にやさしく、ぬくもりのあるものをと心がけて会員が一つひとつ手作りされたものです。ありがとうございました。



12/11

### 家庭教育学級学習会

農村環境改善センターで家庭教育学級学習会が開かれました。能代北高教諭の三浦正博さん（仲台出身）を講師に迎え、『幼・児童期に望むこと』と題し、講話が行なわれました。「子どもたちのものの考え方も昔と比べ変わってきた。最近の子どもたちに接して、特に敬語の使い方や、言葉の選び方が悪いと感じる」とのお話。参加者からも「子どもたちが日常に使う流行の言葉にびっくりすることがある」といった意見がだされました。



12/23

### 赤沢山スキー場開き

この日、赤沢山スキー場では『スキー場開き』が行なわれ、シーズン期間中の利用者の安全と無事故を祈願しました。運動不足になりがちなこの季節、健康づくりの一つとしてスキー場へ足を運んでみてはいかがでしょうか。営業時間等については有線放送でお知らせしていきます。

赤沢山スキー場 電話(874)2371 有線4200  
町民体育館 電話(874)3668 有線4285



## 今日からできることは？ 井川小「井川の水」研究発表

この日、町農村環境改善センターでは環八郎湖・流域の未来フォーラムが開催されました。会では『水生生物による井川の調査』と題し、井川小学校自然観察クラブ員6人による研究発表が行なわれました。

井川に定点観測地点を設定し、そのポイントに住む水生生物の種類によって、水のきれいさを調べるこの調査も20年を数えます。「下流に行くに従って水が汚れていくのがわかった。わずかスプーン一杯の油を浄化するのに、浴槽何杯もの水が必要だと聞きました。ゴミを捨てない、今日から始められることもあります。僕たちのふる里に流れる井川にもっと関心を持ってもらいたい」と発表がありました。

## 井川町婦人会・田中支部へ 環境美化実践優良市民団体表彰

清涼飲料など飲料業界6団体が構成する食品容器環境美化協会から井川町婦人会・田中支部が「2004年度環境美化実践優良市民団体表彰」を受けました。

この協会は飲料容器の散乱防止を中心とした、環境美化の推進に取り組んでいる団体で、このほど井川町婦人会・田中支部は井川さくら駅前広場の清掃や除草など、駅開業から9年間継続した活動が高く評価されたものです。12月26日井川さくら駅で表彰授与が行なわれました。



## 井川小女子ミニバスケットボール スポ少・全県大会へ!

11月6・7日に行なわれた南秋田郡ミニバスケットボール交歓大会で井川小ミニバスケットボール・スポ少は抜群のチームワークで、4年ぶりの優勝を果たしました。本大会での全県大会出場は3年ぶりとなります。

1月5日から秋田市立体育館で行なわれる全県大会に向けて練習に励んでいます。応援よろしくお願いします。

(文・写真 父母の会会長 安田元廣さん)

## スポーツ の結果です



11/27

## 第20回オープンバレーボール・第7回ソフトバレーボール大会

オープンバレーボール	ソフトバレーボール
〔男子有志の部〕	〔レディースの部〕
1位 井川町役場チーム	1位 井川 SAKURA 満開チーム
2位 J A あきた湖東チーム	2位 井川 SAKURA もちチーム
〔女子有志の部〕	〔有志の部〕
1位 井川中Aチーム	1位 健康づくりチーム
2位 井川中Bチーム	2位 上村町内チーム

# 1月

## くらしの情報

役場の電話番号・メールアドレス

URL <http://www.town.ikawa.akita.jp/>  
ホームページに関すること  
webmaster@town.ikawa.akita.jp

総務課	874-4411
出納室	874-4412
情報課	874-4413
税務課	874-4414
町民課(戸籍)	874-4415
町民課	874-4416
健康課	874-4417
産業課	874-4418
農業委員会	874-4419
建設課	874-4420
水道課	874-4421
公民館(環境改善センター)	874-4422
歴史民俗資料館	874-4423
教育委員会	874-4424
議会事務局	874-4425

### お知らせ

#### 国民年金は二〇歳から

一月十日は成人の日です

日本国内に住所のある二〇歳以上、六〇歳未満のすべての人が国民年金に加入し、保険料を納めることになっていきます。

「年金なんてまだ先のこと…」などと思っていないでしょうか。国民年金は老後だけでなく、万が一病気やケガで障害の状態になったときなどにも年金が支給されます。

しかし、加入の届出や保険料の納付を忘れると、年金が受けられないこともあります。忘れずに手続きしましょう。

加入種別は次の三種類です。

#### 第一号被保険者

農業、自営業、アルバイト、学生、無職の方など

市町村の国民年金担当窓口で加入の手続きが必要です。

保険料は社会保険庁から送付される納付書で納めます。収入が少ないなど、納付が困難な場合には、保険料の免除制度があるほか、学生には納付が猶予される学生納付特例制度があります。

#### 第二号被保険者

サラリーマンや公務員

(厚生年金や共済組合の加入者) 加入の手続きは事業主(会社等)が行ないます。

保険料は加入しているそれぞれの年金制度から国民年金制度へ拠出されますので、個別に保険料を納付する必要はありません。

#### 第三号被保険者

第二号被保険者に扶養されている配偶者

加入の手続きは配偶者の勤務する事業主が行ないます。

保険料は配偶者の加入しているそれぞれの年金制度から国民年金制度へ拠出されますので、個別に保険料を納付する必要はありません。

二〇歳から六〇歳までの間に、加入の種別(被保険者の種類)が変更になる場合は、その都度、種別に応じた手続きが必要が必要です。

国民年金に関することは、

役場町民課

国民年金担当窓口まで

電話 018(874)4416  
有線 4431

#### 平成十七年に使用する農業用免税軽油の交付申請を受付します

農業経営者が農作業用の機械に軽油を使用する場合は、あらかじめ県から免税証の交付を受け、軽油を購入するときその免税証を販売店に提出することで軽油引取税(一リットル当り三二・一円)が免除されます。交付申請は秋田地域振興局県税部(秋田地方総合庁舎一階)で随時受付します。

すでに購入した軽油や作業を終えた分の免税証は交付できませんので、農作業に使用する軽油を購入する前に申請してください。申請書類は秋田地方振興局県税部で配布しています。免税軽油に関する問い合わせは秋田県秋田地域振興局県税部課税課 電話 018(860)3341

#### 指名参加願の提出・受付は 2月末日まで

町では平成17・18年度一般競争(指名競争)参加資格申請の受付を行ないます。

受付期間  
2月1日(火)～2月28日(月)  
(郵送でも可)

提出書類  
国土交通省または県統一様式(A4ファイルとじ)納税証明書(未納額のないもの)を添付すること

受付窓口  
井川町役場 総務課まで  
電話 018(874)4411  
有線 4564

## 自動車リサイクル法

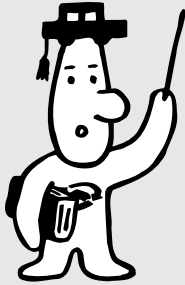


2005.1.1

スタートです。

### 1月から 自動車リサイクル法が はじまります

みなさんが普段乗っているクルマは、廃車された後、解体業者や破碎業者によって廃車1台あたり総重量の約80%がリサイクルされています。残りの約20%はシュレッダーダストとして主に埋立て処分されていますが、この埋立て処分場のスペースにも限りがあります。またカーエアコンの冷媒に利用されているフロン類は、きちんと処理されないとオゾン層の破壊や地球温暖化問題を引き起こしてしまいます。さらにエアバッグ類は安全に処理するために専門的な技術が必要とします。



このシュレッダーダスト、フロン類、エアバッグ類を適正に処理し、クルマのリサイクルを促進するために自動車リサイクル法ができたのです。

【シュレッダーダスト】とは、クルマの解体・破碎後に残るプラスチックくずなど

#### Q 自動車リサイクル法って何？

A ごみを減らし、資源を無駄にしないリサイクル型社会をつくるために、クルマのリサイクルを進める法律です。クルマの所有者にはリサイクル料金のお支払いをお願いします。

原則としてすべての四輪自動車が対象です(トラック・バスなどの大型車、商用車も含まれます)。

#### Q リサイクル料金っていくらなの？

A 車種によって1台ごとに違います。シュレッダーダストの発生見込量やフロン類・エアバッグ類の装備状況などによって決まります。具体的な金額は自動車メーカー各社が公表しています。

#### Q リサイクル料金はいつ払えばいいの？

A リサイクル料金は新車を購入する時は購入時に、今乗っているクルマは今年1月以降の最初の車検時に、車検を受けずに廃車する場合は廃車時にリサイクル料金のお支払いをお願いします。

2月1日から、クルマの登録・車検の際に国がリサイクル料金の支払いを確認します。

リサイクル料金は国の指定を受けた資金管理人である(財)自動車リサイクル促進センターが安全・確実に管理します。

自動車リサイクルシステムについては

ホームページ <http://jarc.or.jp/> をご覧いただくか、

自動車リサイクルシステムコンタクトセンター

(コールセンター) 03-5673-7396 まで、

お問い合わせください。

## 宝くじ助成

### ～コミュニティ活動に助成～

井川町コミュニティ推進委員会では、宝くじの普及広報事業を行っている財団法人自治総合センターから、コミュニティ活動を促進するとともに安心安全な地域づくりに寄与する目的で、町内35カ所に防犯灯を設置いたしました。

自治総合センターでは、地域文化の振興、コミュニティ活動の支援などをはじめ、地域振興のための事業を通じて宝くじの普及広報を目的に、統一したコミュニティマークを表示することとしており、宝くじが持つ親しみやすさと広く社会や暮らしに役立つことを「豊かさ築くチカラ持ち」として、そのイメージをキャラクター化したものです。今回助成を受けた防犯灯にも表示しています。



大野地地区に設置された防犯灯



防犯灯 35 基



宝くじは  
豊かさ築く  
チカラ持ち。

宝くじは、広く社会に役立てられています。

井川町役場 ☎018-874-4411

URL <http://www.town.ikawa.akita.jp/>

E-mail [jouhou@town.ikawa.akita.jp](mailto:jouhou@town.ikawa.akita.jp)

### バス運行ダイヤのお知らせ

～ 年末年始の井川線のダイヤは次のとおりです～

年末（12月30日・31日）

(上り)				(下り)			
五城目駅前	井内上丁発	さくら駅前	飯塚駅前発	飯塚駅前発	さくら駅前	井内上丁発	五城目駅前
7:10	7:32	7:52	7:58	8:28	8:34	8:54	9:16
12:35	12:57	13:17	13:23	13:42	13:48	14:08	14:30
15:52	16:14	16:34	16:40	16:40	16:46	17:06	17:28

年始（1月1日～1月3日）... 1月4日以降は通常どおりです

(上り)				(下り)			
五城目駅前	井内上丁発	さくら駅前	飯塚駅前発	飯塚駅前発	さくら駅前	井内上丁発	五城目駅前
12:35	12:57	13:17	13:23	13:42	13:48	14:08	14:30
15:52	16:14	16:34	16:40	16:40	16:46	17:06	17:28

井川線バス運行についてのお問い合わせは、

秋田中央交通 五城目営業所 電話 018(852)2110まで

### 資格と経験を活かして 福祉の仕事に就きたい！方へ

秋田県福祉保健人材センターでは福祉施設などへ就職を希望される方に本人の希望する雇用条件等にあった就職の場を無料でご紹介します。

対象は、ホームヘルパー1級・2級、介護福祉士、保育士、社会福祉士、社会福祉主事任用資格、児童指導員任用資格、ケアマネージャー、看護師、保健師、理学療法士、作業療法士、栄養士などの資格をお持ちの方  
お問い合わせは、

秋田県福祉保健人材センター

電話 018(864)2880

ホームページ

<http://www.akitakenshakyu.or.jp/>

もご覧ください。

### 秋田県知事選挙

#### 啓発標語大募集！

あなたが作った標語が  
ポスターやテレビCMで使われます!!  
応募要領（一人一点まで）

応募資格

県内在住の方（年齢は問いません）

応募方法

官製ハガキがメールでご応募ください。  
標語のほか、住所・氏名・年齢・電話番号を記入してください。

応募締切

平成17年1月24日（月）まで

表彰

入賞者には賞状のほか副賞（最優秀2万円相当、佳作5千円相当）を贈呈いたします

応募・問い合わせ先

〒010-8570 秋田市山王4-1-1

秋田県選挙管理委員会事務局

電話 018(860)1150

E-mail: [senkan@pref.akita.lg.jp](mailto:senkan@pref.akita.lg.jp)

URL <http://www.pref.akita.jp/senkyo/index.html>

### 税務署からのお知らせです

平成16年分確定申告書の受付期間は次の通りです。

申告所得税

2月16日（水）～3月15日（火）

贈与税

2月1日（火）～3月15日（火）

消費税（個人事業者）

1月4日（火）～3月31日（木）

秋田北税務署の確定申告会場(申告センター)がポートタワーセリオンに変わります。税務署には相談会場を設置しておりません。

開設期間：1月27日～3月15日

受付時間：午前9時～11時

午後1時～4時

土・日、祝日は休みですが、2月20日と27日の日曜日に限り、秋田県労働会館（フォーラムアキタ）の「秋田南税務署申告センター」で申告相談・申告收受・用紙交付・納付相談を行ないます。

提出期限や納付期限を過ぎますと加

算税や延滞税がかかることがありますので、申告および納税は期限内にお願いします。

確定申告は自分で書いてお早めに！

出来上がった申告書は郵送等で！

確定申告書等は「確定申告の手引き」などを参考に、ご自身で記載してください。

インターネットで確定申告書等が作成できます。

・仙台国税局ホームページ

(<http://www.sendai.nta.go.jp/>)

「確定申告書等作成コーナー」にアクセスしてください。

提出する申告書等はカラープリンターでの出力をお願いします。

e-Tax(国税電子申告納税システム)で申告と納税等ができます。

詳しくはホームページ(<http://e-tax.nta.go.jp/>)をご覧ください。

還付申告の方は、2月15日以前でも確定申告書を提出できます。

納税は便利で安心な口座振替をご利用ください。

お問い合わせは、

秋田北税務署 個人課税第一部門

電話 018(845)1753まで

### 確定申告記載指導説明会を開催します

	日 時		会 場	備 考
年金収入のみの方	1月24日(月)	13:30～	セリオンイベントホール	印かん・源泉徴収票など
	1月25日(火)	13:30～	男鹿市民文化会館	
営業・農業・不動産所得のある方	1月28日(金)	14:00～	大潟村村民センター	記載指導のみ
	2月1日(火)	13:30～	セリオンポートシアター	
住宅借入金控除を受けられる方	2月2日(水)	10:00～ 14:00～	セリオンポートシアター	印かん・必要書類・源泉徴収票など

# 1月のカレンダー

- 4日(火) 官庁仕事始め
- 5日(水) 消防出初め式
- 7日(金) 全県ミニバスケットボール大会
- 9日(日) 井川町商工会新年会
- 10日(月) 柔道スポ少鏡開き大会
- 14日(金) 成人の日
- 16日(日) 幼稚園、小・中学校始業式  
全町バスケットボール大会

## 2月

- 1日(火) 合同厄払い・還暦祭

### 年末年始 公共施設等の業務

施設名	12月				1月			
	28日	29日	30日	31日	1日	2日	3日	4日
役場・公民館		×	×	×	×	×	×	
診療所		×	×	×	×	×	×	
定住促進センター				×	×	×	×	
ゆうゆう		×	×	×	×			
可燃ごみ収集		×			×	×		
清掃センター		×	×	×	×	×	×	

診療所では休日でも看護師が日直しておりますので、診療所へ通院している方の投薬、救急医療機関への紹介はできます。

老人福祉センター・ゆうゆうの1月2・3日の営業時間は午前10時30分から午後7時まで。バス送迎はありません。4日からは通常どおりとなります。

### 図書カードが当たる

## 広報クイズ No.161

#### 今月の問題

- 2005年、今年の干支は何ですか？
- 今年の春に日本国花苑で開催されるイベントは何シンポジウムですか？
- 井川町の民生・児童委員に新任された方は何人ですか？

#### 応募の方法

ハガキにクイズの答え、住所、氏名、年齢、町内の方は世帯主名を記入してください。たくさんの応募をお待ちしております。

#### あて先

〒018-1596 井川町北川尻字海老沢樋ノ口78-1  
井川町役場情報課 広報係まで  
しめきり

1月21日(金) 当日消印有効

クイズの正解者の中から抽選で5人の方に図書カードをプレゼント。前回の答えは(1)4人、(2)羽立チーム、(3)10人でした。当選者は次のとおりです。遠藤幸子さん(羽立)、遠藤きみさん(今戸)、勝田美和子さん(新屋敷)、小林美早紀さん(寺沢)、佐藤真綾さん(横岡)に、図書カードをお送りします。

## ほくたち、むしばなかつたよ

3歳児・1歳6ヶ月児健診で  
むし歯のなかった子どもたちです。



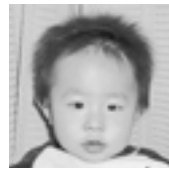
3歳児  
伊藤樹香ちゃん  
(さくら)



1歳6ヶ月児  
雄鹿 成ちゃん  
(街道)



遠藤純奈ちゃん  
(街道)



3歳児  
児玉大成ちゃん  
(羽立)



1歳6ヶ月児  
藤田秀汰ちゃん  
(羽立)



3歳児  
武埜海咲ちゃん  
(街道)



1歳6ヶ月児  
白川 萌ちゃん  
(街道)



3歳児  
鷺谷幸芽ちゃん  
(横岡)



1歳6ヶ月児  
伊藤莉子ちゃん  
(坂本)



3歳児  
児玉椋汰ちゃん  
(中下村)



1歳6ヶ月児  
伊藤喜明ちゃん  
(田中)

## 保健だより 1月分

### 健康相談・母子健康手帳交付・わいわい広場

月日	健診名	内容	時間・会場
1月4日(火)	健康相談	健康、栄養、睡眠に関する相談等	9:00~17:00 健康センター
1月17日(月)	母子健康手帳交付	母子健康手帳・妊婦健康診査受診票交付 保健指導、栄養指導	
毎週月曜日 祝日は除く	わいわい広場	乳幼児・親等が対象。みんなで遊び、情報交換、相談(栄養、歯科)もできます。	

### すくすく学級・乳児健診

月日	健診名	対象者	内容	受付時間・会場
1月18日(火)	すくすく学	平成16年10月生まれ	身体計測、保健指導 離乳について(試食)	9:30~9:45 健康センター
	乳児健診	平成16年9月、6月、3月、1月生まれ	身体計測、保健指導 内科診察、栄養指導	13:00~13:30 健康センター

- ・健診の時は問診票、母子健康手帳、バスタオルをお忘れなく。
- ・7カ月児は、離乳食指導がありますので、1時までに受付を済ませて下さい。

### 麻しん予防接種・日本脳炎予防接種

月日	対象者	受付時間・会場
1月6日(木)	平成15年1月1日~12月31日生まれ および7歳6ヶ月未満で未実施の子	13:30~14:00 井川町診療所
1月24日(月)	1期初回 平成13年1月1日~12月31日生まれ	13:30~14:00 井川町診療所

### 食生活改善学級

月日	対象者	受付時間・会場
1月21日(金)	・レクダンス ・暮らしのなかの保健・環境衛生(講話) ・食生活プランの立て方(講話)	9:30~12:00 健康センター



半田 修士さん(羽立)  
プロ野球選手になって、活躍したいです



中道 凌さん(今戸)  
ヤクルトスワローズに入団して、活躍したいです

# みんなのひろば



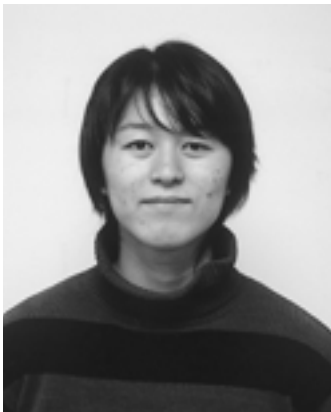
門間 史織さん(さくら)  
マンガ家になって、みんなに史織先生と呼ばれたいです



藤田 菜々子さん(新屋敷)  
保母さんになって、たくさんのおともたちと仲良くしたいです



鈴木 菜津美さん(街道)  
ラッピングディレクターになりたいです



秋田高校  
囲碁部

白川 翔さん(2年・田中)

## ガンバル高校生 168

「二人で交互に白と黒の石を碁盤の交点に打つ、対局という勝負の面を持ちながら、互いで碁盤に幾何学模様の絵を描くような、共につくり上げていく楽しさが囲碁にあります。まだまだ初心者領域ではありますが、その白黒の幾何学模様を形づくっていく楽しさを感じられるようになりまして」と話す白川翔さん。高校一年の秋、同級生の友人が所属し

ていたのがきっかけで囲碁部に入部。以来、囲碁のおもしろさに魅せられていくこと。自宅でもインターネットを使って対局したりもするそうです。「ネットでは色々な人と対局することができま。碁盤を未開の地に見立てて自分の陣地を開拓していく、例えば同じ相手同士でも同じ模様ができることは、まず無いんです。打ち方にもその人の個性や性格がよく表れて、強気な人、堅実な人、また意地悪な打ち方をする人もいます。そこを読み合いながら石を打ちます」

部員は二年生に翔さんを入れて二人、一年生二人の四人。主に練習の相手となるのは良き友人であり、また囲碁の師匠でもある同級生。「県内の高校生の中では常に上位にいる人で、勝負ではまだかかないません」と苦笑い。「高校在学中に初段、それが今の目標です。」



## タイロの楽しい英語の時間です

このコーナーは、毎週水曜日、有線放送の定時放送で放送されます。ひとくち英会話のテキストとしてご利用ください。

### Dialogue4: Asking Questions

- 質問する
- Who = person  
誰 = 人  
Meghan: Who is that man?  
あの男の人は誰ですか?  
Yuki: He is Mr. Yamada.  
彼は山田さんです。
- What = thing, action  
何 = もの、行動  
Ken: What is for dinner?  
夕食は何ですか?  
Alice: Your favorite, lamb chops!  
あなたの大好きな骨付きの子羊の肉よ。
- When = time  
いつ = 時間  
Mr. Johnson: When did you go to Italy?  
あなたはいつイタリアに行ったの?  
Mr. Sato: I went last June.  
去年の6月です。
- Where = place  
どこ = 場所  
Mrs. Endo: Where is the train station?  
駅はどこですか?  
Mrs. Watanabe: It is across from the pachinko parlor.  
パチンコパーラーの向かいです。
- Why = reason  
なぜ = 理由  
Jack: Why are you so wet?  
なぜそんなにぬれているの?  
Alex: Because my kids threw snowballs at me!  
子どもたちが私に雪玉を投げつけたからだよ。
- How = description, explanation  
どうやって = 描写、説明  
David: How did you break your arm?  
どうして腕を折ったの?  
Lance: I fell while I was skiing.  
スキーをしていて転んだから。
- May = request  
してもよい = 要求  
Yukiko: May I please take a piece of this cake?  
このケーキを食べてもいいですか?  
Nobuko: Yes please, help yourself!  
はい、どうぞ。自由にとって食べて下さい。

# 日本国花苑の彫刻たち

~ 13 ~



(ステンレス・アルミ・ペーリング 600.0 x 160.0 x 160.0)

Cycle

90°

「風の予感」

松本 薫

晩秋の国花苑。黄金色に輝く芝生の上を爽やかな秋風が吹きぬけていく。ステンレスの輝きがゆつくりと舞い、やわらかな日ざしがつくる影を追いかけて子供たちの歓声が響き、周囲の林に吸い込まれていく。黄色い大きな円錐を支える細いステンレスの円柱は一見アンバランスにさえ見える。しかし、大きな頭をふわふわとかしげながら回るさまは、子供たちをあやす母親の腕を感じさせる。はじめてこの作品の前に立ったとき、なぜかほっとするようなぬ

くもりを感じたのは、きっとそのせいなのだろう。作家の意図を作品の中に正確に読み取るのはむずかしい。折々の感情を重ねて、なにかしらの接点をさがしながら作品の前にたたくことが多い。そして何かしら気持ちのたかぶりを感ずるとき、作品は記憶の中にきちんとしてまい込まれていく。しかし、松本のつくりだす形には驚くほど素直に松本の思いが見える。「風は、自然を運び土を作り、人を運び文化をつくった。風はその地のリズムで吹い

松本 薫 / 一九五二年兵庫県に生まれる。ヘンリー・ムーア大賞展、日本国際美術展、現代日本彫刻展、神戸須磨離宮公園現代彫刻展など、受賞多数

ている。そんな風を想う彫刻であれば...」  
四季折々の風、日の光、樹木のざわめきや草花の色、自然の中に溶け込んだ作品は、多分作りの心の声を一番饒舌に語る事ができるのだろう。松本の作品はグラウンドゴルフに賑わう芝生広場に置かれている。  
秋田県立近代美術館副館長  
小笠原 光

## わが家のアイドル



伊藤 龍聖ちゃん (四歳)  
華ちゃん (一歳)

宇治木町内

父・ 勲さん  
母・ 真理さん

華が大～スキな龍聖。  
いたずら盛りの華も、お兄ちゃんがスキ。  
時々、ケンカもするけど、いつまでも仲良くね。  
2人の笑顔が最高だよ!!

## 短歌

### 井川短歌会詠草

歌詠むを学び心の糧として歩みてゆかんひとすじの道 児玉千代子  
人住まぬ庭にも椿の花ひらき師走の風は頬につめたし 齋藤 眞人  
冬ざくから北風に耐えて花ひらき裸木の木立ちの中に輝く伊藤ミヤ子  
入学を待つてる孫のランドセル家族の夢もいっばい詰めて 伊藤 陽子  
寒気せまる初冬の夜空は澄みわたり億光年の星座を見上げる 渡部 光造  
亡き母の心を深く胸に抱きうからとともにも穩しく生きん 遠藤恵美子  
迷い入りし蜂一羽居間の天井をぶんぶんしながら出口を捜す 小林 タミ  
懇ろに御仏拜む妻の背初日の光さしそめにけり 鈴木 鉦造  
「さま」をつけて客の名を呼ぶ農協の窓口に師走の日差し明るし 小林 喜作  
のど痛み夢がうつつに続きおり窓よりの風に肌をさらして すすきいさむ

### 人口などの動き

(12月1日現在)

- ・人口 男 2,850人 (-35)  
女 3,186人 (-)
  - 計 6,036人 (-35)
  - ・世帯数 1,767戸 (+12)
- ( ) 内は前年同月との比較

慶

弔

## だより

(11/21~12/20)

### ■お誕生おめでとう

- 畠山 賢悟 (貞之、彩香・長男) さくら
- 半田嘉那斗 (嘉英、真寿美・長男) 羽立
- 白川美唯也 (智也、美紀子・長女) さくら

### ■ご結婚おめでとう (転入)

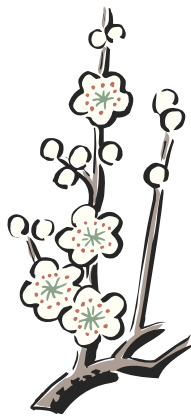
- ♡ 鈴木 尚樹 坂本 (新本籍) (新住所)  
小林 寛子 秋田市 坂本 (坂本)
- ♡ 三浦 士 寺沢 秋田市 (秋田市)  
高橋 志 美郷町

### ■ご結婚おめでとう (転出)

- ♡ 伊藤 勝志 秋田市 (新本籍) (新住所)  
鎌田真紀子 小今戸 秋田市 (秋田市)
- ♡ 吉田 拓矢 秋田市 角館町 (新屋敷)  
小武海洋子 新屋敷
- ♡ 三浦 一志 飯田川町 秋田市 (秋田市)  
伊藤ゆきよ 小泉

### ■お悔やみ申し上げます。

- 三浦 喜三郎 (71歳・本人) 寺沢
- 伊藤 ヨシ (92歳・本人) 綱木沢
- 伊藤 カネヨ (90歳・文雄) 羽立



### 施設の利用状況 (11月)

( )内は累計

- 環境改善センター..... 1,451人 (9,956人)
- 歴史民俗資料館..... 24人 ( 239人)
- 町民体育館..... 1,382人 (15,767人)
- 町民武道館..... 969人 (6,689人)
- 町営野球場..... 32人 (5,058人)
- スポーツ交流館..... 555人 (1,527人)
- 定住促進センター..... 1,602人 (13,451人)
- 日本国花苑施設..... 1,539人 (17,000人)
- 老人福祉センター..... 1,659人 (12,158人)
- ごみ処理量..... 87 t ( 729 t)
- し尿処理量..... 95㎥ ( 769㎥)

# ふるさとを見つめて

〈21〉

## ～町内だより



# さくら

「桜色」のような華やかで  
あたたかな町内をめざして

さくら町内は、平成九年に井川町桜団地として宅地分譲され、平成十一年三月、二十九番目の町内会として発足した新しい町内で、現在は町営住宅二十一世帯を含めた、六十五世帯です。さくら町内の特徴はなんと行っても町内と隣接してJR井川さくら駅があることです。町内住民も通勤・通学に、家族でのお出かけにと、広く利用しており交通の便は最高の場所です。

若い世代が多く、子どもたちも多いため、休日などは外で遊ぶ子どもたちの元気な声が、どこからとなく聞こえてきます。そんな子どもたちの思い出になるような、町内に根付く楽しいイベントをやるのと、平成十五年から町内会・婦人会・育成会・老人クラブ延寿会合同で始めた「さくら町内夏祭り」。カラオケ大会、八幡町内・櫓の会に協力をいただき開催することがで

きた盆踊り大会、豪華賞品の大抽選会と、三部構成の夏祭りも第一、二回とも大盛況を納め、最高の交流の場となっております。

老人クラブ延寿会は、さくら会館の花壇に毎年目を見張るばかりの花々を咲かせ、住民の心を和ませてくれます。全国・全県花壇コンクールで毎年表彰され、町内の自慢の一つ。また昨年は町内やさくら駅周辺の環境美化活動が評価され、「まちづくり賞」を受賞し、ますます活気づいております。育成会は独自のイベントを行い、婦人会はレクリエーションや料理・生け花講習会など、活発に活動を展開しております。

新しい町内ながら住民の交流を図り、地域に根ざしていこうと頑張っています。これからも新たな事業を立ち上げ、大勢の住民に参加していただき、それらを通して親睦を図り、明るく活気ある、桜のように華やかな町内会になってくれればと願っております。(さくら町内会長 工藤和男さん)

あけましておめでとうございませう。十二月も暮れになって、ようやく冬雪が降りはじめ、ようやくスタッドレスタイヤの本領発揮です。雪道の車の運転には、お互い気をつけましようね！

一年を漢字一文字に表す、「今年の漢字」。日本漢字能力検定協会が全国公募して毎年決定する、その年の世相に合う漢字一文字。ご存知の方も多いかと思いますが、昨年、平成十六年は「災」という言葉が選ばれました。

昨年は例年以上に気象災害・自然災害に見舞われた年。梅雨の集中豪雨、夏場の猛暑、夏から秋にかけての台風、十月に発生した新潟県中越地震など、日本全国のいたるところで何らかの災害が起きていたような昨年、数々の報道によって目のあたりにする被災地の映像に心が痛む年でした。改めて被災された方々へお見舞い申し上げます。

さて、「災」という字、漢字の転じて福となす、という意味も込められていたのだそうです。今年は明るいニューイヤーが盛りだくさんの「広報いかわ」でありたいものです。今年も「広報いかわ」をよろしくお願いたします。

編集雑記

